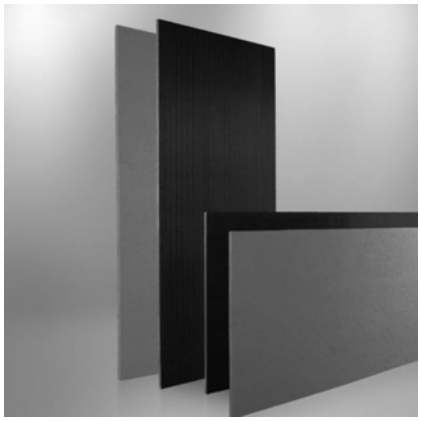
施工ガイド

SONObaseはリサイクル高密度繊維板と弾力ポリマー膜からなる床用防音パネルです。



マンションなどで気になる固体伝播音の防音に最適。フローリングやハードウッドの床にも対応し、吸音性の高いSONObaseは、住宅や商業ビルの床システムを通して伝達される音、個体伝播音と空気を媒体として伝わる空気伝播音の両方に対応します。高密度繊維板は空中音を包み込み、弾力ポリマー膜は衝撃音を防ぎます。

床用　リサイクル高密度繊維板

SONObase 基本情報　防音　遮音　吸音

パネル	サイズ	厚さ	重量	表面積	密度
3x6版	910mm x 1,820mm	11mm	5.6kg	1.65m²	352.40kg/m³

保管及び取り扱い

SONObaseは、悪天候から保護された乾燥した場所にて保管して下さい。 製造元であるMSL社（以下MSL）は、製品が十分な品質を持つことを確実にするため、徹底した品質管理と検査を実行しています。SONObaseを施工される前に、現場の作業環境 がこのガイドに記載されている条件を満たしている事を確認して下さい。MSLは、同社製品の不適切な取付けにより生じるいかなる不具合や損害についてもその責任は一切負いか ねます。

保証

MSLは、同社製品について、製造工程においては何ら欠陥も無く製造されたものである事を保証します。この保証期間は、製品の製造日から10年間に限られます。MSLは、次の条件及び制限に従い、製造上の欠陥のある全ての製品について代金の払い戻し、または製品の交換を致します。但しこの保証は、MSL製品の交換や再取付けに要する人件費または材料費等には適用されません。購入者は、交換または払い戻しのために、欠陥のある製品を購買場所へ返却する必要があります。当該SONObaseは、適度な湿度の屋内にて保管されていた必要があります。またこの保証は、同社製品や関連する材料を不適切に取り付けた事により発生するあらゆる不具合や損害には適用されません。さらにこの保証は、最初の購入者にのみ有効で第三者に譲渡する事はできません。

SONObaseの施工条件

MSL製品とそれに関連する他社製品の施工手順や条件は、MSL、設計者及び関連製品製造メーカーの図面や取付説明書、場合によっては音響技師の指示に従う必要があります。SONObaseを施工する前は、建物の開口部（ドア、窓、車庫のドア等）は悪天候等から保護するために、全て閉じて下さい。また施工エリアは乾燥していなければなりません。

SONObase 施工準備

床下地表面

SONObaseは、他の建材が散乱していない清潔で平らな面に施工して下さい。不完全な場合は、SONObaseを施工する前に表面を平らにして下さい。SONObaseを固定する表面材料は、設計図や仕様書に従い施工して下さい。

木製床下地

SONObaseを木製の床下地に施工する場合、この床下地の厚さは**16mm以上**である必要があります。パネルの動きときしみ音を避けるために、木製床下時（合板またはその他の木製パネル）が床構造にしっかりと固定されていることを確認して下さい。SONObaseは、前述の推奨周囲条件を満たすように、現場の平らな場所で約48時間保管する必要があります。

コンクリート床下地

SONObaseをコンクリートの床下地に施工する場合、コンクリートが完全に乾燥していることを確認してください。

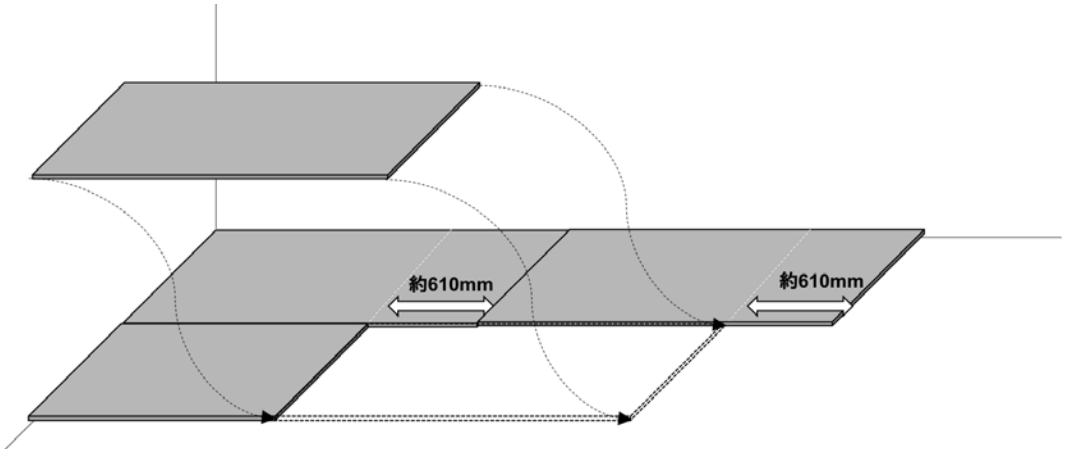
施工の注意事項

SONObaseの施工面

SONObaseは、パネルの**緑色**面を常に上向きにして施工して下さい。

SONObaseの施工間隔

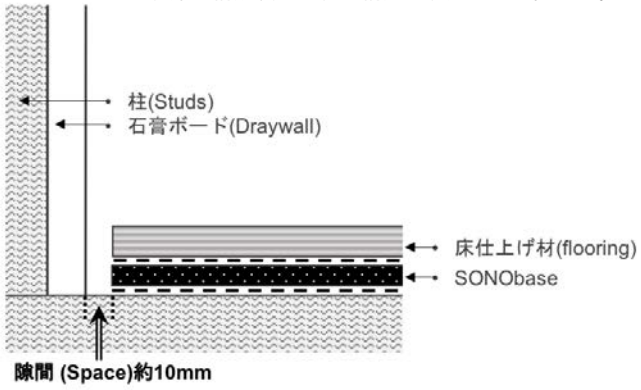
SONObaseの端はしっかりと付き合わせて施工して下さい。パネル端の継ぎ目は**約610mm**ずらして下さい。また、SONObase間の接合部はできる限り付き合わせて施工してください。



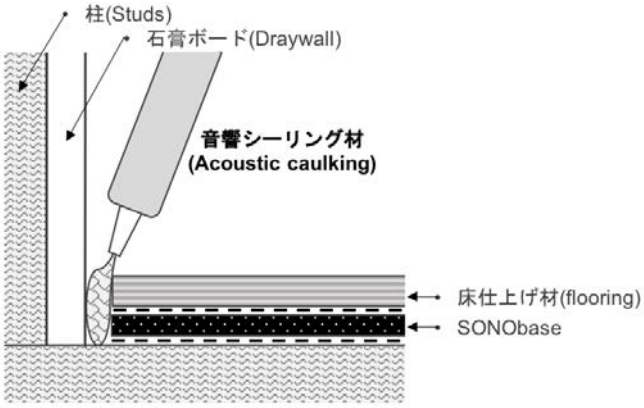
＜隙間についての注意点＞

*壁、床の構成及び建材の構成は、施工の一例です。

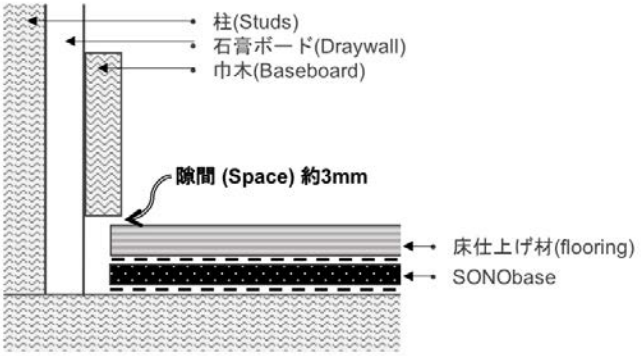
SONObaseの床面と各開口部の周りに**約 10mm**の隙間をあけて下さい。SONObaseの上に施行する他の建材についても、同じ手順を実施して下さい。



部屋の周囲及び他の全ての隙間は**音響シーリング材**で隙間を埋めて下さい。



床材に**直接巾木を施行しない**で下さい。 床から壁への振動の伝達を避ける為に、**約3mmの隙間**を確保して下さい。



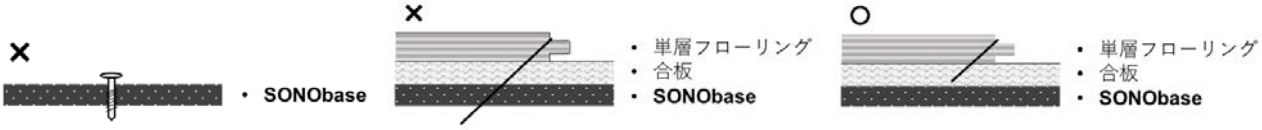
＜施工材料についての注意事項＞

接着剤

SONObaseは、MSL S-63や同等の**アクリルベースの接着剤**を使用し下張り床に接着して下さい。
接着剤は、表面全体に塗布して下さい。床仕上げ材を施工する前は、少なくとも24時間以上または接着剤メーカーの推奨に従って、接着剤を乾燥させて下さい。

機械打ち留め具、釘等

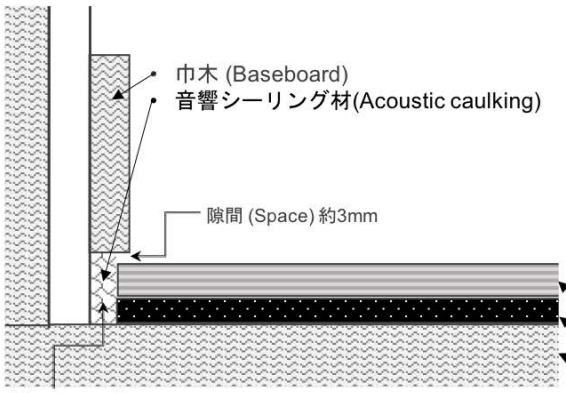
釘打ち機を使用した際の留め具、または釘などがSONObaseパネルを貫通しないようにしてください。
貫通した場合、衝撃音が伝わります。



床仕上げ材別 施工方法

単層フローリング（置敷き型）

置敷き型フローリングを施工する際、SONObaseは**接着剤なし**で施工することが可能です。SONObaseを床下地材の上に施工し、置敷き型単層フローリング材をSONObaseの上に直接施行して下さい。

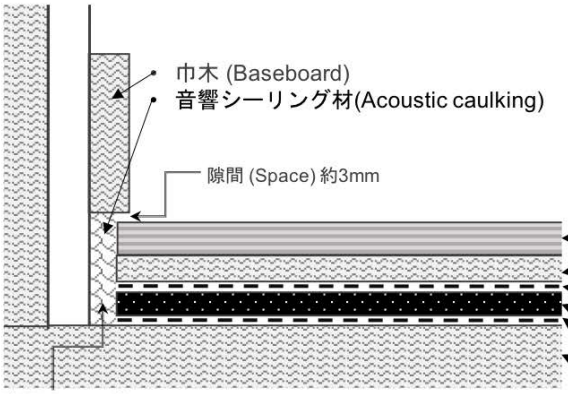


施工例

- **単層フローリング (置敷き型) (Floating Hardwood flooring)**
- **SONObase**
- 構造用合板等 (Structural plywood etc.)

単層フローリング

SONObaseはコンクリートまたは木製の床下地に直接**接着**して施工して下さい。
単層フローリングを固定するために、単層フローリングの下に追加の床下地（合板）が必要です。追加の床下地（合板）はSONObaseの上に接着して施工して下さい。（ 追加の床下地（合板）はSONObaseに**釘付け施工しないで**下さい。）次に、単層フローリングを施工します。接着剤は前述の接着剤をご使用下さい。

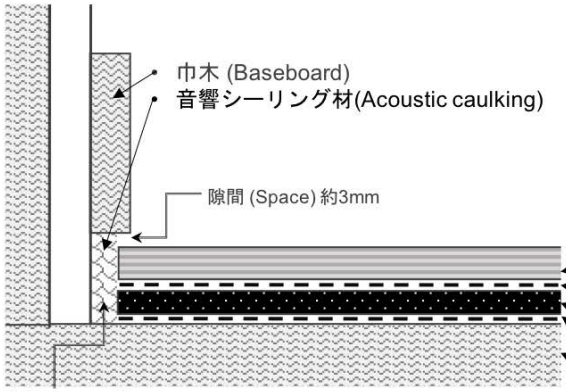


施工例

- **単層フローリング (Hardwood flooring)**
- 合板 (Plywood)
- 接着剤 (Adhesives)
- **SONObase**
- 接着剤 (Adhesives)
- 構造用合板等 (Structural plywood etc.)

複合フローリング

SONObaseは、コンクリートまたは木製の床下地に直接**接着**して施工して下さい。複合フローリングはSONObaseの上に接着して施工して下さい。（複合フローリングを**釘打ち施工**する場合は、単層フローリングの施工方法に従って施工をして下さい。）接着剤は前述の接着剤をご使用下さい。



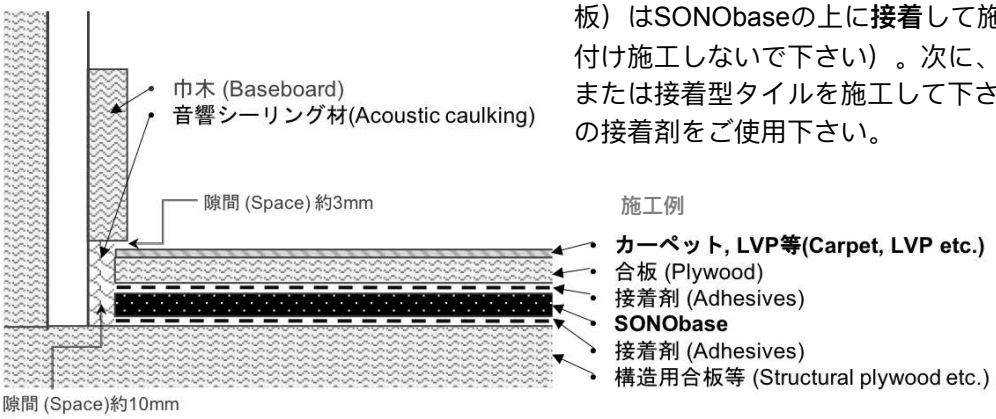
施工例

- **複合フローリング (Laminated (engineered) wood flooring)**
- 接着剤 (Adhesives)
- **SONObase**
- 接着剤 (Adhesives)
- 構造用合板等 (Structural plywood etc.)

★ 床材および接着剤は、常に、製造メーカーの推奨事項に従って施工して下さい。

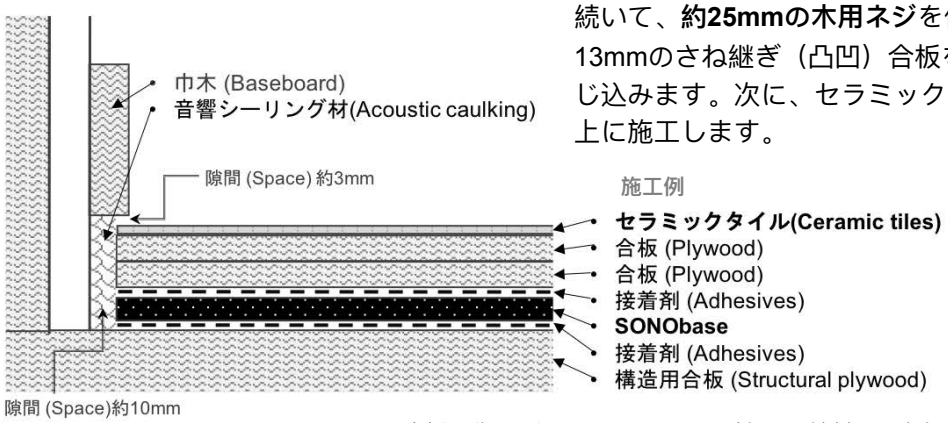
LVP・カーペット・接着型タイル

SONObaseは、コンクリートまたは木製の床下地に直接**接着**して施工して下さい。 LVP・カーペット・接着型タイルフロア等床材の厚みが**約10 mm以下**の場合は、追加の床下地（合板）が必要です。追加の床下地（合板）はSONObaseの上に**接着**して施工して下さい（釘付け施工しないで下さい）。次に、LVP・カーペットまたは接着型タイルを施工して下さい。接着剤は前述の接着剤をご使用下さい。



セラミックタイル

SONObaseは、コンクリートまたは木製の床下地に直接**接着**して施工して下さい。次に、SONObaseの上に**約13mmのさね継ぎ（凸凹）合板***を接着して施工します。接着剤は前述の接着剤をご使用下さい。
続いて、**約25mmの木用ネジ**を使用し、2 枚目の約13mmのさね継ぎ（凸凹）合板を最初の合板の層にねじ込みます。次に、セラミックタイルを2 枚目合板の上に施工します。

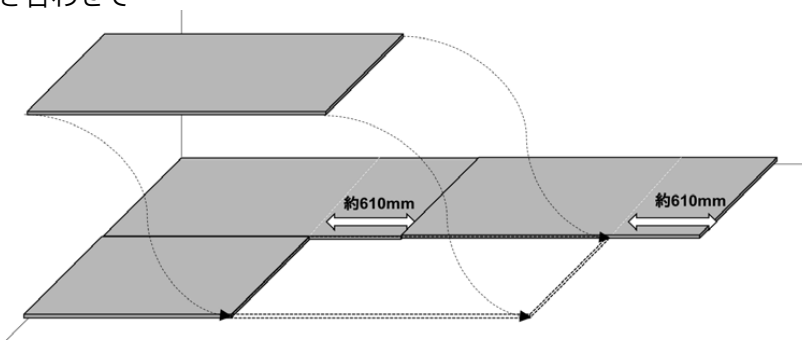


*合板の動きやたわみで、タイルの破損や目地割れを防止するためさね継ぎ合板を使用

コンクリートスラブ・スクリード

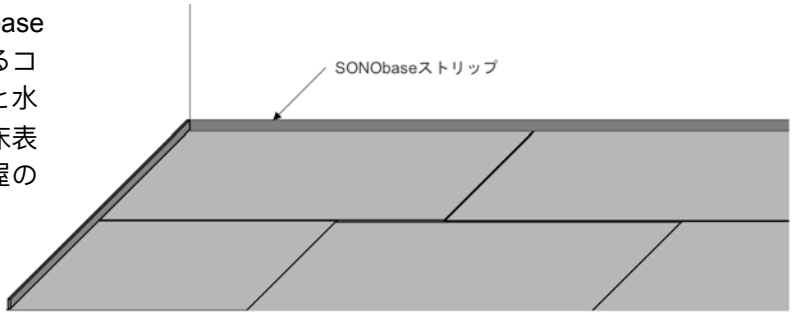
1. SONObaseの端をしっかりと付き合わせて施工して下さい。パネル端の継ぎ目は**約610mm**ずらして下さい。

   また、SONObase間の接合部はできる限り付き合わせて施工してください。



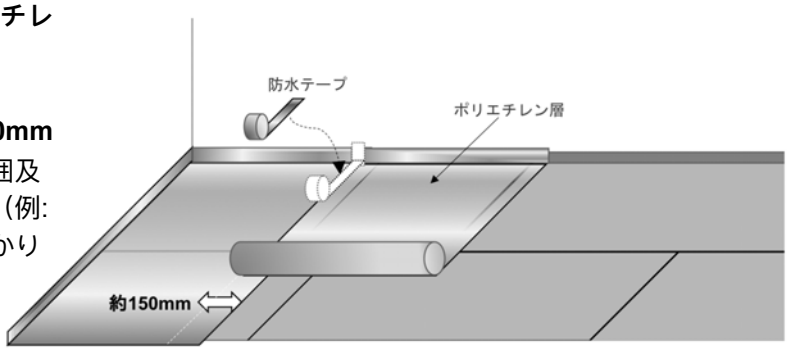
★ 床材および接着剤は、常に、製造メーカーの推奨事項に従って施工して下さい。

2. SONObaseストリップ（SONObaseを細い帯状に切断）は、完成するコンクリートスラブ・スクリードと水平になるのに十分な高さにし、床表面または他の隙間と垂直に、部屋の周囲に施工して下さい。



3. SONObase表面に**6mmのポリエチレン層**を施工します。

   ポリエチレン層の継ぎ目は**約150mm**重なる様に施工して下さい。周囲及びすべての継ぎ目を防水テープ（例: ダックテープ）を使用し、しっかりと密封させて下さい。



4. 次に、コンクリートスラブもしくは、スクリードを施工します。 コンクリートスラブやスクリードは、その製造メーカーの推奨事項に従い常に進め、施工して下さい。

お問い合わせ

製造元

MSL
161 Rue Saint Paul, C.P. 38 Louiseville
Québec J5V 2L6 CANADA
tel: 1-800-561-4279

総輸入元

株式会社アクシスプランニングジャパン
〒107-0052
東京都港区赤坂1-3-5 赤坂アビタシオン311
contact: 03-6893-0393 / contact@axisplan.com

販売代理店

お問い合わせ： 製品についてのお問い合わせ、技術的なご質問等がございました ら、お近くの販売代理店または総輸入元の（株）アクシスプランニン グジャパンまでお気軽にお問い合わせ下さい。